

Black

ICA-0301G

IRIS OHYAMA

ご使用の前に

運転前の準備

使いかた

お手入れ

こんなときは

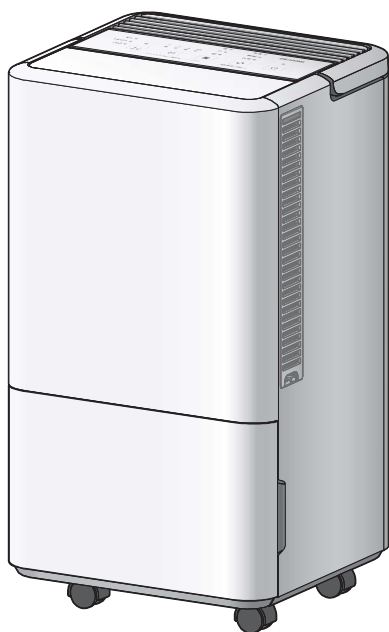
アフターサービスと  
その他の内容

# 取扱説明書

室内・家庭用 コンパクトクーラー

型番 ICA-0301G

本製品はルームエアコンとは異なります。



本製品の使いかたは、WEBマニュアルでも  
ご覧いただけます。



日本国内専用 (FOR USE IN JAPAN ONLY)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見る事ができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# もくじ

## ご使用の前に

安全上の注意.....	3
使用上の注意.....	7
各部の名称.....	9

## 運転前の準備

本製品の設置.....	11
キャスターについて.....	12

## 使いかた

<b>使いかた</b>	
冷風運転.....	13
除湿運転.....	13
送風運転.....	14
<b>その他の機能</b>	
切タイマー運転.....	15
スイング.....	16
チャイルドロック.....	16
内部清浄機能の設定.....	16

## お手入れ

本体のお手入れ.....	17
水タンクの水の捨てかた.....	18
エアフィルターの掃除.....	19
保管のしかた.....	19

## こんなときは

こまったときは・・・.....	20
本体表示部に以下の表示されたら・・・.....	21

## アフターサービスとその他の内容

仕様.....	22
長期使用製品について.....	23
保証とアフターサービス.....	23

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。  
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

### 電源プラグ・電源コードについて



必ず実施

- 電源プラグのほこりは定期的に取り、ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 屋内の壁コンセントで2口以上になっていても単独で使用する  
火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。
- 電源コードを傷つけない
- 電源プラグを抜いて停止しない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 配線器具の定格を超える使いかたをしない
- 延長コードは使用しない  
タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。
- 電源コードが破損するようなことはしない  
傷つける、加工する、引っ張る、ねじる、高温部に近づける、挟み込む、重いものを載せるなど。  
傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。  
修理はご購入先またはアイリスコールへお問い合わせください。

### 設置について



必ず実施

- 梱包用ポリ袋は幼児の手の届かない場所に保管する  
誤って被ると、窒息死の原因になります。
- 水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する  
水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。(ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。)  
詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



禁止

- 可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけないでください。また、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・塗料などの引火性のもの、爆発のおそれのあるものの近くでは使用しない  
爆発・火災・故障・変形の原因になります。
- 暖房器具の周辺など、熱気が当たる場所では使用しない  
故障・変形の原因になります。



アースを接続

- アースを取り付ける  
アースを取り付けることをおすすめします。  
下記のような場所で使用する場合は、必ずアースを取り付けてください。故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。
  - ・ 湿気の多い場所  
土間・コンクリート床・貯蔵室・飲食店の厨房など
  - ・ 水気のある場所  
洗い場、水滴が飛び散るところ、地下室など
 アース工事(D種接地工事)を行うときは、販売店または専門業者に依頼してください。  
ベランダの手すりやガス管、水道管、避雷針、電話などのアースに接続しないでください。  
感電の原因になります。  
故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。

# 安全上の注意

## 排気ダクト使用時は



禁止

- 排気ダクトの吹出口に顔や手を近づけない  
低温やけどの原因になります。
- ダクトをつぶさない  
能力低下の原因になります。
- ダクトを引っ張ったり、ひっかけない  
故障や破損の原因になります。

## こんな場所では使用しない



禁止

- コンロ周りなど油が本体に付着する場所  
引火や本体への吸引による発火や発煙、樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因になります。
- 粉じんの多い場所  
感電や故障、引火や本体への吸引による発火や発煙の原因になります。
- 腐食性ガスのある場所  
引火や本体への吸引による発火や発煙の原因になります。
- 浴室など水のかかる場所  
漏電による火災や感電の原因になります。
- 乳幼児の手の届くところ  
感電やけがの原因になります。
- 傾いた設置面や、床が不安定なところ  
運転音が大きくなったり、転倒すると水がこぼれて家財などをぬらしたり、火災や感電の原因になります。
- 設置スペースが狭いところなど、落下の危険性がある場所  
感電やけがの原因になります。
- アロマディフューザーなどガス状の液体を噴霧する機器の近く  
故障の原因になります。

## 異常時には



プラグを抜く

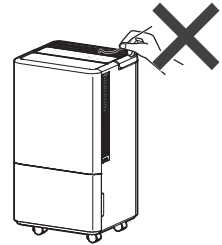
- 直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。  
【異常の例】
  - ・ 内部に水・異物などが入った
  - ・ 異常な音やにおいがする
  - ・ 変形したり、ひび割れしたりしている
  - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - ・ 触れるとピリピリ電気を感ずる
  - ・ スイッチを入れても運転しない場合がある
  - ・ 電源プラグが変形、変色、損傷している
  - ・ 本体ケースが変形していたり異常に熱い
  - ・ プレーカーがひんぱんに落ちる
  - ・ 本体から水がもれる
- 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

## 禁止事項



禁止

- 吸込口・吹出口・排気口にピンや針金などの異物、または指を入れない  
本体内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。



- 本体の分解や修理・改造はしない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理はお買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
- 塩素系や酸性の洗剤は使用しない  
有毒ガスが発生し、健康を害したり、樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因になります。
- 火のついたタバコや線香などを近づけない  
引火や本体への吸引による発火や発煙の原因になります。
- 吸込口・吹出口（排熱用も含む）に指やピンなど、すき間に入る小物を入れない  
感電やけが、故障などの原因になります。
- 排気口に顔や手を近づけない  
低温やけどの原因になります。  
・ 排気の温度は最大60℃になります。
- 本体や付属品を落としたり、ぶつけたりしない  
また、落としたり、ぶつけたときは使用しない  
故障や破損、変形により、火災や感電、やけど、けがの原因になります。
- 本体や付属品に過度な力を加えない  
故障や破損の原因になります。
- ハンドルをひっかけてぶら下げた状態で使用しない  
運転音が大きくなったり、落下すると水がこぼれて家財をぬらしたり火災や感電の原因になります。
- ほかの電気機器や家財などの上に本体を置かない  
結露の滴下による汚損や故障の原因になります。
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない  
火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

## 本体について



禁止

- 本体の上にものを載せない
- 本体に洗濯物などをかけない  
落下して、けがや火災の原因になります。また、風の流れをふさぐと、過熱して火災の原因になります。
- 吸込口・吹出口・排気口をふさがない  
風通しが悪くなり、発熱・発火・故障の原因になります。
- 風の流れをさえぎるようなものを周囲に置かない  
過熱して火災の原因になります。



禁止

- 本体内部の金属部に触れない  
けがをするおそれがあります。
- 屋外では使用しない  
故障・感電の原因になります。  
屋内あるいは準屋内（屋根があり直射日光や雨が当たらない場所）で使用してください。
- 障害物（カーテンなど）の近くや不安定な場所（傾斜がある場所など）では使用しない  
本体転倒・事故・故障の原因になります。
- 押し入れや家具のすき間、机の下など狭い場所では使用しない  
発火・故障の原因になります。
- 次のような場所では使用しない
  - ・ ガスレンジや石油ストーブに直接風が当たる場所
  - ・ 温室やビニールハウスなど湿度の高い場所、雨や水しぶきがかかる場所
  - ・ コンロ周りなどの油のつきやすい場所
  - ・ 砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多い場所
  - ・ 火花が散るような場所
  - ・ 加工油や防錆油、有機溶剤を使用している場所
 感電・火災・破損・故障の原因になります。
- 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない  
本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。



禁止

- 長時間冷風を身体に当てない  
特に、小さなお子様やお年寄りには注意してください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。
- 食品・医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務・特殊用途に使用しない  
本製品は家庭用として設計されています。業務・特殊用途に使用すると、保存品の劣化の原因になります。
- 乳幼児や身動きできない方（病気やけが）は単独で使用しない  
次のような方がご使用になる場合は、お手数でも周りの方が注意してください。
  - ・ 乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方、身体の不自由な方
  - ・ 深酒や睡眠薬を飲まれた方
 感電やけが、体調不良の原因になります。
- 水タンクの水を飲料用に使用しない。  
また、動植物にも与えない  
体調不良や悪影響を及ぼす原因になります。
- 動植物に直接風を当てない
- ペット用として使用しない  
動植物に悪影響を及ぼす原因になります。
- めれた手でスイッチを操作しない  
感電や故障の原因になります。
- ロボット掃除機を使用する場合は本体を床に置かない  
本体の移動や電源コードの巻き込み、転倒による水もれで家財をぬらす原因になります。
- 消臭剤やエアコン洗浄などのスプレーを吹きかけたり、近くで使用しない  
故障の原因になります。
- 本体の上に乗らない、よりかからない  
落下や転倒などによるけがの原因になります。
- 本体を揺すらない、前後左右に傾けたり、倒さない  
水がこぼれて感電や故障の原因になります。
- コップなど水の入った容器を載せない  
感電や発火の原因になります。

## 安全上の注意



必ず実施

- 本体の移動は必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててから行う。また、引きずっての移動は絶対にしない。畳や傷のつきやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんの場合、持ち上げて移動する  
水もれして家財などをぬらしたり、漏電によって感電・火災の原因になります。また、床を傷つけたり、けがの原因になります。
- ヒーターなどの燃焼器具と一緒に使う場合はこまめに換気する  
換気が不十分な場合は、一酸化炭素中毒、酸素不足の原因になります。
- ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する  
火災や感電、けがや体調不良の原因になります。
- 持ち上げて移動するときは、安全のため、取り扱いには十分注意する
  - ・必ず、本体のハンドルと底面を持って運ぶ。
  - ・本体を傾けて運ばない。
 故障の原因になります。

### 電源プラグ・電源コードについて



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
- お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く  
けがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

### 冷媒に関する注意



この製品には、GWP（地球温暖化係数）が1430のフロン類（R134a）が封入されています。フロン類が排出されると地球温暖化が進みます。廃棄する場合、フロン類の回収、運搬、廃棄の料金が必要になり、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者に委託し、適切に処理していただく必要があります。ご不明な点は、お住まいの地方自治体の窓口にご確認ください。

# 使用上の注意

- ルームエアコンなどと構造が異なります。
- お部屋全体を冷やす製品ではありません。
- 排気ダクトは正しく取り付けて使用してください。
- 電源プラグを抜き差しして再度運転する場合は、3分以上待ってください。  
落雷などにより運転動作に異常があった場合は、一度運転を停止して電源プラグを抜いてください。  
再度運転する場合は、3分以上待ってから再度運転させてください。

## 設置について

- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。  
電波障害の原因になります。
- 直射日光が当たる場所に設置しないでください。  
本体内部の温度が上昇し、運転が停止する（エラーが表示される（→P21））おそれがありますので、直射日光が当たらない場所に移動させてください。

## 使用について

- 室温15～35℃の範囲でお使いください。  
指定の温度範囲外で使用すると、本体の保護機能がはたらき、運転できないことがあります。使用温度範囲は湿度により変わりますので、目安としてください。
- エアフィルターを外した状態で使用しないでください。  
本体内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。
- 排気ダクトを延長しないでください。  
同梱している排気ダクトに市販の排気ダクトなどを取り付けて、延長して使用することはできません。  
能力低下や安全装置が作動し、運転が継続できなくなる場合があります。
- 騒音に注意してください。  
設置場所や本体自体の振動などにより、騒音が発生する場合があります。
  - ・ 排気口からの風の騒音
  - ・ 排気口からの風が近傍のものに当たったときの騒音
  - ・ 不安定な場所に設置したときの振動による騒音
  - ・ コンプレッサーの振動による騒音
- 精密機器（パソコンなど）や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などには使用しないでください。  
保存品の品質低下の原因になります。
- 凍結に注意してください。  
保管場所、設置場所で凍結のおそれがある場合は、水タンクの水を捨てて乾かしてから、保管、設置してください。  
故障の原因になります。
- 使用環境によっては、お手入れ期間を短くしてください。  
フィルターが目詰まりしたまま使用すると冷風が出ない原因になります。
- 車で移動するときなど、本体を傾けたり、横倒ししない。  
コンプレッサー方式のため、故障の原因になります。
- 床面などにワックスを塗布するときは、運転をしないでください。  
本体内部にワックスの成分が付着し、水もれの原因になります。  
ワックス塗布後は十分に換気を行ってから運転してください。
- 目の届くところで使用してください。  
お部屋に誰もいないときは運転をしないでください。

# 使用上の注意

---

## お手入れについて

- エアフィルターのお手入れはこまめに行ってください。  
エアフィルターにほこりが詰まると風量が減少し、能力が低下します。
- 

## 知っておいていただきたいこと

- 本製品は発電機の電源には対応していませんので、必ず商用電源を使用してください。
  - 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- 

## 廃棄について

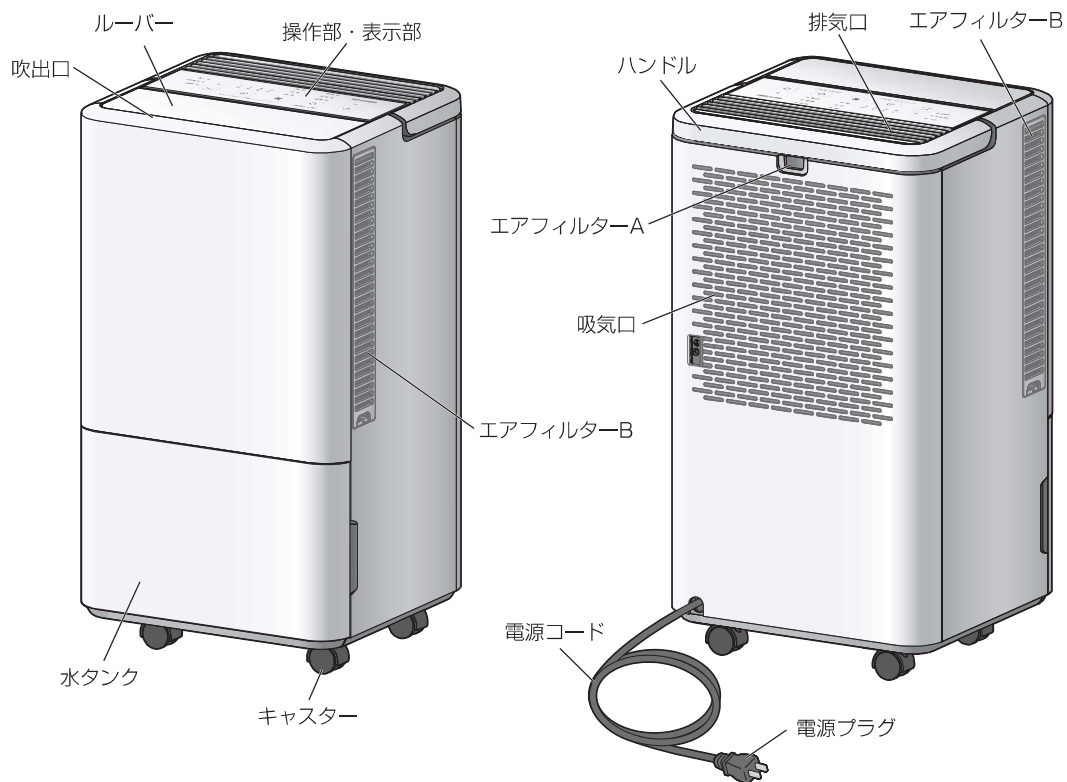
- 本製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。
- 廃棄する場合は、フロン類の回収、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。
- 本体や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。



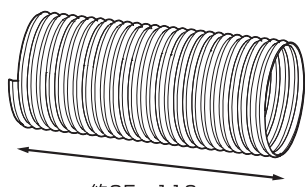
# 各部の名称

ご使用前に

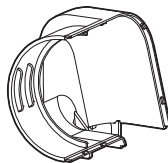
## 本体



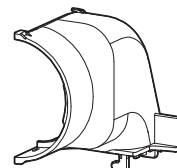
## 付属品



排気ダクト×1



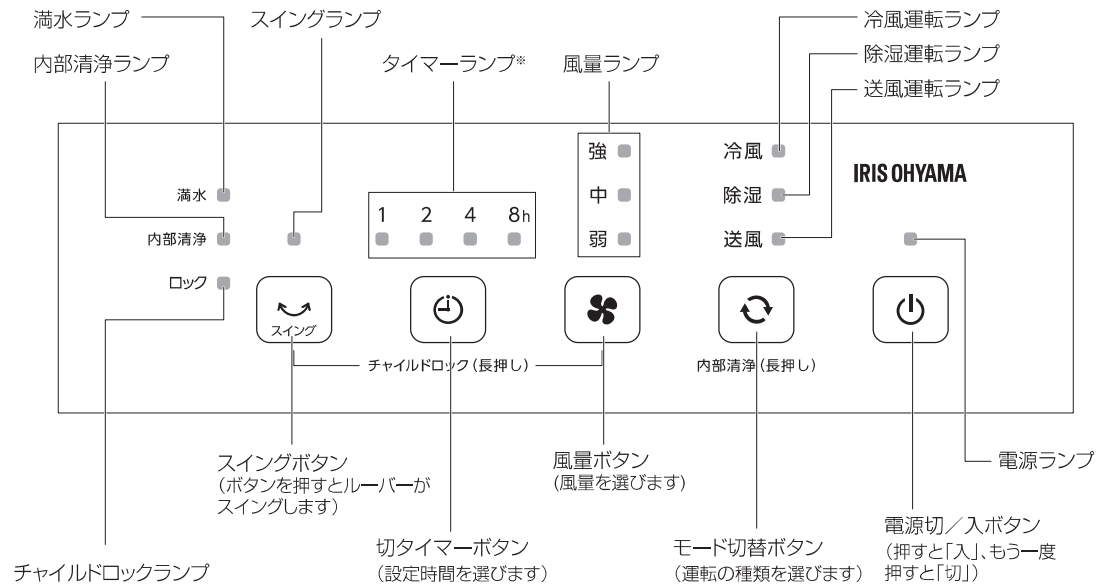
ダクトアタッチメントA×1



ダクトアタッチメントB×1

# 各部の名称

## 操作パネル



### ポイント

- 満水ランプ  
水タンクが満水のと看、または水タンクが正常に取り付けられていないときに点灯します。
  - 内部清浄ランプ  
内部洗浄運転中に点灯します。
  - チャイルドロックランプ  
チャイルドロックが有効になっている間点灯します。
- ※ ランプが点滅している場合、エラーを表示しています。(→P21)

# 運転前の準備

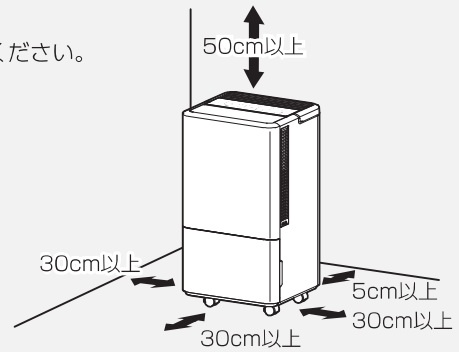
ご使用の前に

運転前の準備

## 本製品の設置

### 設置する

- 効率よく運転するために右図のスペースを確保してください。  
※ 平らでしっかりとした床面に設置してください。  
※ 上方の棚などからも、ものが落ちない場所に設置してください。



1

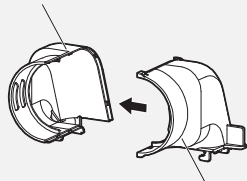
### 排気ダクトを使用する場合 ※排気の変更したいときにご使用ください。

#### ① お願い

- 排気ダクト内の金属ワイヤーや排気ダクト端面の取り扱い時は、けがをしないようご注意ください。
- 排気ダクトを使用する場合は、排気ダクト出口をふさがないようにご注意ください。
- 排気ダクトを延長しないでください。  
同梱している排気ダクトに市販の排気ダクトなどを取り付けて、延長して使用することはできません。  
能力低下や安全装置が作動し、運転が継続できなくなる場合があります。

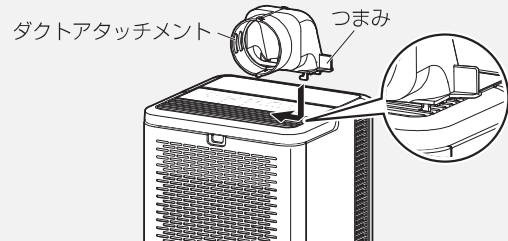
- ①ダクトアタッチメントAとダクトアタッチメントBを組み立てます。

ダクトアタッチメントA

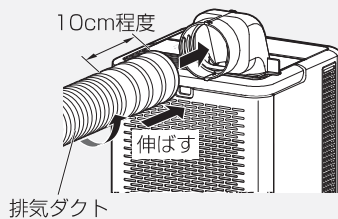


ダクトアタッチメントB

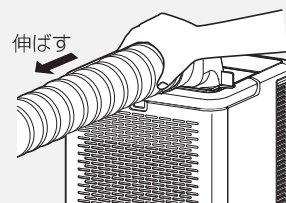
- ②組み立てたダクトアタッチメントを排気口に設置します。  
ダクトアタッチメントを外す場合はつまみを持ち上げて取り外してください。



- ③排気ダクトを10cm程度伸ばして、ダクトアタッチメントにねじ込みます。  
ねじ込む際は排気ダクトを反時計回りに回してください。



- ④排気ダクトを適当な長さに伸ばします。  
排気ダクトを調整するときは、ダクトアタッチメントの根元に力がかからないように、必ず手を添えて行ってください。

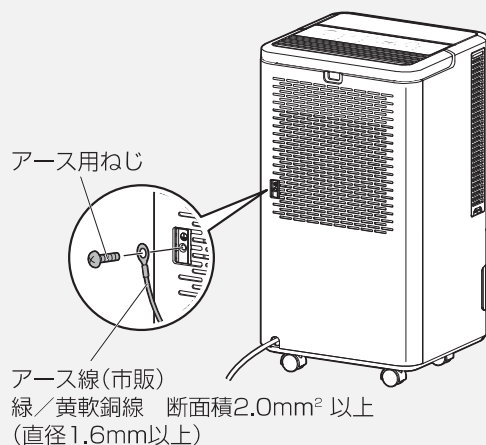


2

## 運転前の準備

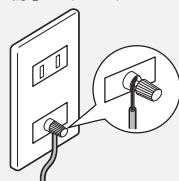
### 電源プラグをコンセントに差し込む

- ・アースを取り付けることをおすすめします。ただし、湿気が多い場所や水気が多い場所では必ずアースを取り付けてください。



### アース端子付きコンセントがある場合

- ・アース線先端の導線部分を、アース端子に差し込んで固定します。



- ・ふた付きの場合はふたを開けて、つないでください。



- ・コンセントの差し込みがゆるいときは、そのコンセントを使用しないでください。電源プラグの発熱・発火の原因になります。

### アース端子付きコンセントがない場合

- ・アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事に相談してください。



**警告**

- ガス管、水道管、避雷針、電話やベランダの手すりなどのアースに接続しないでください。感電の原因になります。

#### ① お願い




- 移動させるときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、水タンクの水を捨ててから行ってください。(→P18)

## キャスターについて

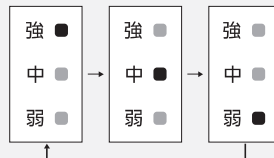
本製品を長時間同じ場所で使用すると、床に傷がついたり、床の材質によってはキャスターの跡がついたりすることがあります。

# 使いかた

## 冷風運転

- 1 本体の  ボタンを押す  
 ・ 本体表示部の運転ランプ、風量ランプが点灯します。
- 2 本体の  ボタンを押して、冷風に合わせる  
 ・ 本体表示部の冷風運転ランプ、風量ランプが点灯します。
- 3 本体の  ボタンを押して風量を選ぶ  
 ・ ボタンを押すたびに、風量が変わります。

本体表示ランプ





運転を止めるには

- ・ 運転中に、本体の  ボタンを押してください。

## 除湿運転

### 除湿運転時のご注意

- スイング機能との併用はできません。


- 1 本体の  ボタンを押す  
 ・ 本体表示部の運転ランプ、風量ランプが点灯します。
- 2 本体の  ボタンを押して、除湿に合わせる  
 ・ 本体表示部の除湿運転ランプが点灯し、風量ランプは消灯します。  
 (除湿運転中は風量変更できません。)


運転を止めるには



- ・ 運転中に、本体の  ボタンを押してください。

# 使いかた

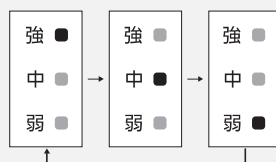
## 送風運転

- 1 本体の  ボタンを押す
- 本体表示部の運転ランプ、風量ランプが点灯します。

- 2 本体の  ボタンを押して、送風に合わせる
- 本体表示部の送風運転ランプ、風量ランプが点灯します。

- 3 本体の  ボタンを押して、風量を選ぶ
- 本体の  ボタンを押すたびに、風量が変わります。

本体表示ランプ



運転を止めるには

- 運転中に、本体の  ボタンを押してください。

## その他の機能

### 切タイマー運転

設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

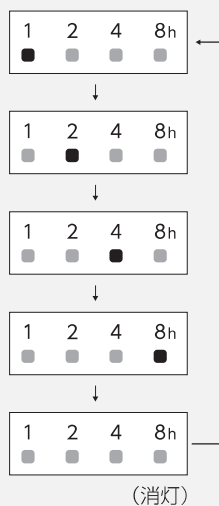
#### タイマー運転時のご注意

- タイマー設定中に電源プラグを抜いた場合や、停電した場合は設定が解除されます。
- 切タイマーは運転停止中には設定できませんので、運転中に切タイマー予約をしてください。

### 1 切タイマーは運転中、本体の ボタンを押す

#### 2 本体の ボタンを押して、時間を設定する


- ・お好みの時間に設定してください。(1時間、2時間、4時間、8時間)
- ・設定中は、本体表示部のタイマーランプが点灯します。



- ・1回押すごとに設定時間が変化します。

使いかた

#### タイマー運転を取り消す

- ・本体の  ボタンを押してタイマーランプが消灯の状態にしてください。

## その他の機能

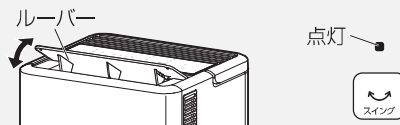
### スイング

#### スイング時のご注意

- 手でルーバーを動かさないでください。  
故障の原因になります。
- 除湿運転時は使用できません。

#### 1 本体の ボタンを押す

- ・ 本体のスイングランプが点灯し、ルーバーがスイングします。



#### スイングを止める

- ・ 本体の  ボタンを押すと、本体のスイングランプが消灯し、スイングが止まります。

消灯 



- ・ ご希望の角度でルーバー位置を固定できます。

### チャイルドロック

- チャイルドロックは運転停止中には設定できません。



#### 1 本体の ボタンを同時に3秒間長押しする

- ・ 本体のチャイルドロックランプが点灯します。

ロック  点灯

- ・ チャイルドロック設定中はその他のボタン操作ができません。

#### 設定を取り消す

- ・ もう一度本体の   ボタンを同時に3秒間長押しすると、ロックが取り消されます。

### 内部清浄機能の設定

- 内部清浄は運転停止時に設定ができます。
- 内部清浄は、しばらくの間ファンを回して本体内部の熱や湿気を吐き出す機能です。

#### 1 運転停止時に本体の ボタンを3秒間長押しする

- ・ 本体表示部の内部清浄ランプが点灯します。
- ・ 60分間内部清浄運転をした後、自動的に停止します。

内部清浄  点灯

#### 内部清浄を取り消す

- ・ 運転時  ボタンを押すと、内部清浄機能の設定が取り消されます。



# お手入れ



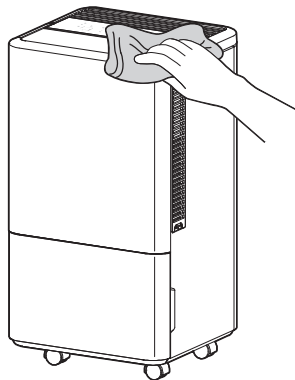
- お手入れをするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く。  
内部でファンが高速回転しているので、けがの原因になることがあります。また、感電のおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。  
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。
- 本体の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててから行う。  
また、引きずって移動しない。  
けが、水もれまたは床を傷つける原因になります。

## 本体のお手入れ

### ① お願い

- 40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うと本体が変形することがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉・塩素や酵素系洗剤などは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。

- ・柔らかい布で、から拭きしてください。
- ・特に汚れがひどい場合は、かたく絞った布などで水拭きしてください。

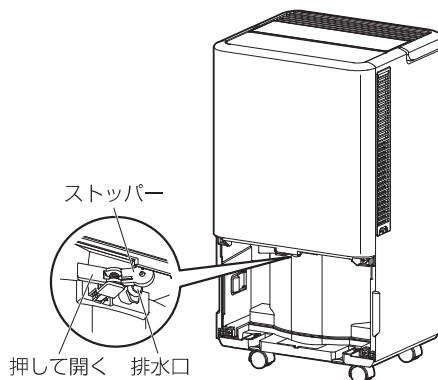


使いかた

お手入れ

## 排水口のお手入れ

- ・1カ月に1回程度水タンクを取り外し、内部の排水口にごみがたまっていたら、拭き取ってください。  
※排水口のストッパーは、レバーを押して開いてください。



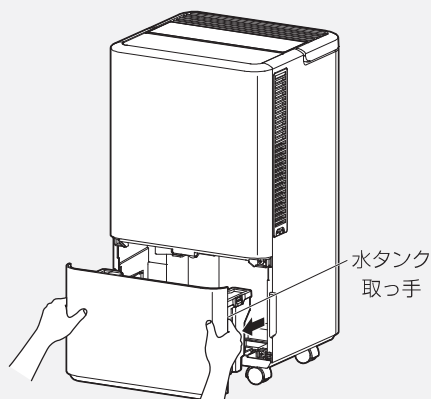
# お手入れ

満水ランプが点灯している場合、水タンクにたまった水を捨ててください。

## 水タンクの水の捨てかた

### 1 水タンクを取り出す

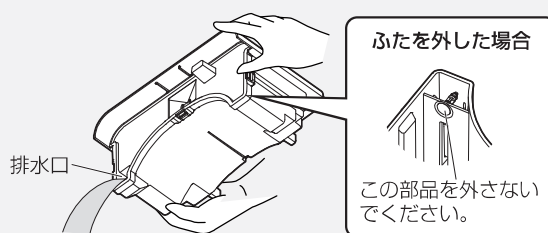
- 水タンク取っ手に手をかけて、水をこぼさないようにゆっくり引き出してください。
- ※ 本体内部に水がこぼれていたなら拭き取ってください。



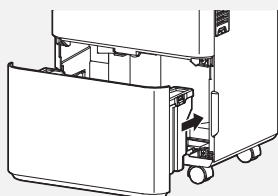
- ゆっくり引き出してください。  
勢いよく取り出すと水がこぼれる場合があります。

### 2 水タンクの水を捨てる

- ふたを外さずに排水口から排水してください。
- 1か月に1回程度、ふたを外して水タンクとふたを水洗いしてください。



### 3 ふた、水タンクを元どおり取り付ける



- 本体の水タンク挿入部がぬれている場合は、十分に拭きとってから取り付けてください。
- 水タンクは奥までしっかり取り付けてください。タンクのセンサーが作動せず、運転時に満水ランプが点灯し、冷風が出ない場合があります。
- 水タンクを取り付けても満水ランプが点灯する場合、水タンクに水が残っている、もしくは水タンクが正しく取り付けられていません。

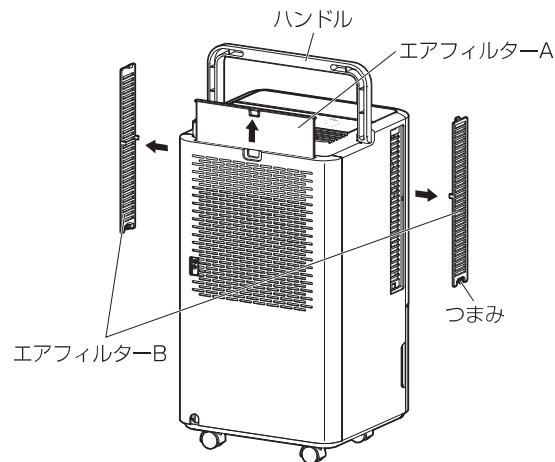
## エアフィルターの掃除

### ① お願い

- エアフィルターを熱湯で洗わないでください。エアフィルターが縮むことがあります。

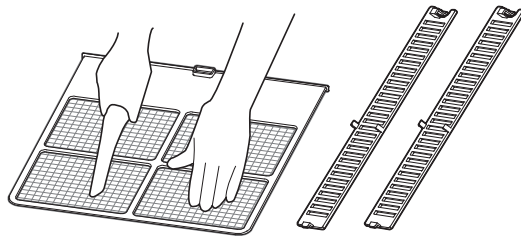
シーズン中は 2 週間に 1 回程度掃除してください。

- ① ハンドルを上げ、エアフィルター A を本体から取り外してください。  
つまみを引いて 2 つのエアフィルター B を本体から取り外してください。



- ② エアフィルターのほこりを掃除機などで吸い取ってください。

- エアフィルターにほこりがたまると、空気の通りが悪くなり、冷風効果が低下します。



**通常時：**  
掃除機でほこりを吸い取る

**汚れがひどいとき：**  
水洗いする  
※水洗い後は、エアフィルターを  
乾かしてください。


掃除が終了したら、取り外した逆の手順で全てのエアフィルターを取り付けてください。

## 保管のしかた

- 内部清掃を行ってください。(→P16)
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- エアフィルターは掃除して、取り付けておいてください。
- 水タンクに残っている水は捨ててください。
- 排気ダクトは取り外し、本体をビニールカバーなどで覆ってください。
- 湿気の少ない、風通しのよい場所で保管してください。

## こまったときは・・・

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

状 態	原 因 ・ 処 置
運転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	本体の電源が切になっている 本体の  を押して本体の電源を入にしてください。
	冷風・除湿運転を指定温度範囲外で行っている 冷風・除湿運転は指定の温度範囲内（室温15～35℃）で行ってください。 指定の温度範囲外で行うと、本体内部の保護機能がはたらき、運転できないことがあります。
冷たい風が出ない	冷風・除湿運転を停止した後、もしくは電源プラグをコンセントに差し込んだ後、3分以内に再運転しようとしている 冷風・除湿運転停止後もしくは電源プラグをコンセントに差し込んだ後、すぐに再運転すると、約3分間送風運転します。 本体内部の保護機能がはたらいっているためですそのままお待ちください。
	エアフィルターが汚れている エアフィルターのお手入れをしてください。(→P19)
	本体周囲に他の熱源がある 他の熱源を避けて設置してください。
	吹出口・吸込口・排気口がふさがっている ふさいでいるものを取り除いてください。
	コンセントを単独で使用していない コンセントは単独で使用してください。電圧低下により性能が低下することがあります。
	本体の満水ランプが点灯している 水タンクの水を捨ててください。
	水タンクの水を捨てたのに満水ランプが点灯している 水タンクが奥まで挿入されているか確認し、正しく設置してください。 水タンクのフロートが外れている可能性があります。ご購入先もしくはお客様相談窓口にご連絡ください。
音がする	運転直後に「シューツ」という音がする 異常ではありません。冷媒が本体内部を流れている音です。
	運転開始・停止時に「ピシピシ」と音がする 異常ではありません。プラスチックの熱膨張・熱収縮による音です。
	振動音がする 異常ではありません。本体内部でコンプレッサーが作動しているため振動とともに音を発します。コンプレッサーは常時作動しているわけではないため、急に音がすることもあります。
運転音が大きい	不安定な場所に設置している 平らでしっかりとした床面に設置してください。
	エアフィルターが正しく取り付けられていない エアフィルターを正しく取り付けてください。
においがする	本体やエアフィルターが汚れている 本体やエアフィルターのお手入れをしてください。(→P19)

状 態	原 因 ・ 処 置
水がもれる	不安定な場所に設置している 平らでしっかりとした床面に設置してください。
	水タンクが正しく設置されていない。 正しく設置してください。
部屋が暑くなる	本体上面後方から排熱されるため、閉め切られた空間で冷風・除湿運転すると周囲温度が高くなります。排気ダクトを使用する、ドアを開けるなどして排熱を廊下や別の部屋に逃がすことでお部屋の温度上昇を避けることができます。
本体を倒してしまった	本体をすぐに元に戻し、電源プラグを抜いてください。水がこぼれている場合は、水をしっかりと拭き取り、よく乾かしてからご使用ください。

#### それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 本体表示部に以下の表示されたら・・・

表示内容	原 因 ・ 処 置
満水ランプ点灯 満水 ■ 点灯	水タンクが満水になっている、もしくは水タンクが正常に取り付けられていません。 水タンクから排水し、正しく取り付けください。(→P18)
全ての風量ランプが点滅 強 ● 点滅 中 ● 点滅 弱 ● 点滅	ご使用環境により運転ができない場合があります。 1時間程度時間をおいて再度運転してください。 エアフィルターが目詰まりしていないこと、直射日光が当たっていないことをご確認ください。その他、詳細については使用上の注意をご確認ください。(→P7、8)
複数のタイマーランプが点滅 1 ● 2 ● 4 ● 8h ● いずれか2つ以上が点滅	内部部品の故障のおそれがあります。 運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、30分以上待ってから電源プラグを差し直してください。

こんなときは

#### それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# 仕様

型番	ICA-0301G
電源	100V 50/60Hz
冷風吹出温度差 <sup>※1</sup>	周囲温度-8℃
除湿能力 <sup>※2</sup>	2.0/2.5L/日
消費電力 <sup>※1</sup>	160/190W
運転音 <sup>※1</sup>	46dB
冷媒(GWP値)	R134a(1430)
冷媒封入量	100g
電源コード長	約1.8m
本体寸法	幅270×奥行247×高さ498mm
質量	12.5kg

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

記載値については当社自主基準の下記条件で測定した値です。

※1 環境条件：27℃ /47% RH 風量：強 運転モード：冷風

※2 環境条件：27℃ /47% RH 運転モード：除湿

## 長年ご使用のコンパクトクーラーの点検を！

### 愛情点検



こんな症状は  
ありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- ブレーカーが頻繁に落ちる
- 電源コードに破れがある
- 運転音が異常に大きい
- その他の異常や故障がある

▶  
ご使用  
中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

# 長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】 本体ラベルに記載

【設計上の標準使用期間】 5年

## ■ 設計上の標準使用期間について

- 標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。
- 無料修理を行う保証期間や、補修用性能部品の保有期間とは異なります。

		冷風
環境条件	電源電圧	単相100V
	周波数	50 / 60Hz
	温度（室内）	27℃（乾球温度）
	湿度（室内）	47%（湿球温度：19℃）
想定時間	1年間の使用日数 （東京モデル）	6月2日から9月21日までの 112日間
	1日の使用時間	9時間/日

設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。  
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9年間保有しています。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

**アイリスオーヤマ株式会社** 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

**アイリスコール 0800-919-0770**

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

**お客様サポート**

24時間365日

Web即時回答サービス

